



2025年7月29日

各 位

会 社 名 カンロ株式会社
代表者名 代表取締役社長 村田 哲也
(コード：2216 東証スタンダード)
問合せ先 取締役常務執行役員 CFO
財務・経理本部長 佐藤 光記
(TEL. 03-3370-8811)

米国子会社設立に伴う連結決算開始及び通期個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月1日付で米国に子会社「Kanro America Inc.」を設立いたしました。これに伴い、2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）より、従来の単体決算から連結決算に移行いたします。また、2025年2月6日に公表いたしました2025年12月期通期個別業績予想を以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結決算開始について

(1) 連結決算の開始について

当社は、2025年5月1日付で米国子会社「Kanro America Inc.」を設立したことに伴い、同社を連結子会社として、2025年12月期決算より連結決算を開始いたします。

なお、2025年12月期通期連結業績予想につきましては、現在精査中です。内容が確定次第、お知らせいたします。

2. 連結する子会社の概要

(1) 名 称	Kanro America Inc.	
(2) 所 在 地	970 W. 190th Street, Suite 920, Torrance, CA 90502	
(3) 代表者の役職・氏名	CEO 内山 妙子 (当社 常務執行役員)	
(4) 事 業 内 容	菓子の輸入販売、広告宣伝、販売促進、顧客サポート	
(5) 決 算 期	9月	
(6) 資 本 金	300,000 米ドル (43 百万円)	
(7) 設 立 年 月 日	2025年5月1日	
(8) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	カンロ株式会社 100%	
(9) 上場会社と当該会社との関係	資 本 関 係	当社 100%出資の子会社として設立
	人 的 関 係	当社より役員及び従業員を派遣予定
	取 引 関 係	当社製品の輸入及び販売予定

3. 通期個別業績予想の修正について

(1) 2025年12月期通期個別業績予想数値の修正(2025年1月1日～2025年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (※)
前回発表予想(A)	33,600	4,320	4,340	3,260	232.56円
今回修正予想(B)	34,100	4,400	4,450	3,300	78.31円
増減額(B-A)	500	80	110	40	—
増減率(%)	1.5	1.9	2.5	1.2	—
(ご参考)前期実績 (2024年12月期)	31,778	4,284	4,315	3,260	232.56円

※ 2025年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施したため、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。株式分割を考慮しない場合の2025年12月期の通期の1株当たり当期純利益は234円94銭となります。

(2) 修正の理由

売上高につきまして、上期においてはピュレグミをはじめとする主力ブランドが好調に推移したこと等により、前回発表予想数値に比べ4億25百万円増加しましたが、下期は期初予想から微増収を見込んでおり、これを受けた通期は前回発表予想数値に比べ5億円増加の341億円となる見込みです。

利益面では、上期において増収による限界利益の増加に加えて、商品構成最適化や生産性向上等による粗利率の向上等により前回発表予想数値に比べ増益となりましたが、下期は一部原材料につき期初の想定を上回る価格上昇が見込まれるとともに修繕費の増加等も相俟って売上原価率の上昇が見込まれるとともに、TVCM等の広告宣伝費や米国事業を中心とする事業領域拡大等に向けた一般費の増加により、期初予想から減益となる見通しです。これを受けた通期の営業利益は前回発表予想数値に比べ80百万円増加の44億円、経常利益は1億10百万円増加の4億50百万円、当期純利益は40百万円増加の33億円の見込みとなりました。

来年度以降も見据え、グミの増産に向けた生産体制の整備(朝日工場グミラインの新設)および米国市場への展開を進めると共に、更なる生産性向上と、原材料価格の動向に応じて機動的に価格設定の見直し等を実施し、利益率の改善に取り組んでまいります。

※ 業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上